

■米国：ボーグル増設計画の債務保証内容合意へ

2014年2月20日付のプレス発表によれば、エネルギー省（DOE）とサザン社は、ジョージアパワー社（サザン社子会社）らが進めるボーグル原子力発電所3、4号機増設計画の債務保証内容に合意した。既に内定していた83.3億ドルのうち、ジョージアパワー社への34.6億ドル、オグレスープパワー社への30.5億ドルについての債務保証内容が決まった。残るジョージア州電力公社への約18億ドルは、まだ行政手続きなどが終わっておらず、2014年7月頃までに合意される予定。DOEとサザン社はこれまで債務保証条件の交渉を進めてきたが、保証料などの交渉が難航し、当初2012年6月頃とされていた交渉期限は5度にわたり延期され、ようやく今回決着した。